

- ▶北区では、森林環境譲与税について、子どもが木材に親しむ環境づくりに寄与する事業に優先して充当する方針。
- ▶令和元年度においては、浮間中学校等複合施設の新設工事にて、体育館の木質化を行った。

□ 事業内容

学校改築に伴う内装の木質化

- ・浮間中学校等複合施設整備事業
体育館内ルーバーの木質化

【事業費】23,186千円（うち譲与税12,925千円）

【実績】国産材使用量 11.5m³



□ 工夫・留意した点

- ・学校整備方針の一つに「地球環境に配慮した施設整備」を掲げており、太陽光発電パネルや屋上緑化等とともに、子どもたちの環境教育の教材となるような設計とし、全体的に木のぬくもりを感じられるようにした。
- ・自然採光や自然通風、自然換気を十分確保できる設計とした。

□ 基礎データ

①令和元年度譲与額	12,925千円
②私有林人工林面積（※1）	0ha
③林野率（※2）	0%
④人口（※3）	341,076人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より